

子どもまんなかまちづくり常総を実現します

政策テーマ

1

子育て世帯の経済的負担を軽減しています

政策
1

子育て応援給付金
「JOSO 赤ちゃん応援ギフト」

【問】 保健推進課

2歳児までの子育て
をしている方へ育児
用品購入費として、
月額3,000円を給付
しています。
(上限36,000円)

政策
2

18歳までの医療費を
助成しています

【問】 健康保険課

18歳までの医療費の
助成を行っています。
外来：1日600円
入院：1日300円
調剤：無料

政策
3

奨学金の充実と返還を
補助しています

【問】 学校教育課

市独自で大学生等へ
月最大6万円の奨学
金を貸与しています。
卒業後市内定住で奨
学金返還補助も。※

※奨学金の貸与・返還補助には一定の条件があります。

出産・育児を
応援しています！

妊婦のための支援給付金

(1回目)
妊娠届け出による保健師面談後
5万円
(2回目)
出生届け出による保健師訪問後
5万円

ツナグ未来誕生祝福金

第一子：3万円
第二子：5万円
第三子以降：10万円

出産に伴うプレゼント事業

森永乳業の粉ミルク・育児日記
絵本のプレゼント事業
妊婦の方はJOYBUSが無料

政策テーマ

2

充実した子育て環境を実現します

政策
1

子育て相談をいつでも
受け付けしています

【問】 こども課・保健推進課

※こども家庭センターは 本庁舎1階こども課内にあります。

妊娠から出産、子育て
まで幅広い心配事
や困りごと、不安な
などをいつでもご相談
いただけます。※

政策
2

小児科神経発達外来
を令和7年度から新設

【問】 保健推進課

令和7年度から、き
ぬ医師会病院に小児
科神経発達外来を新
設。こどもの個性に
合わせた支援を実施。

政策
3

こども誰でも通園制度
を実施します

【問】 こども課

月一定時間までの利
用可能枠内で保護者
の就労条件によらず
保育所などへ通園で
きる制度を実施。

その他にも様々な
支援を実施します！

母子手帳アプリ 「きぬっこナビ」

母子手帳アプリを通じて、地域
の育児情報を発信しています。

子育て支援センター

子育て親子に交流の場を提供し
ているほか、子育てに関する相
談も実施中です。

病児・病後児保育を計画

共働き家庭のこどもが病気の時
でも一時的に保育を行える施設
の整備を計画しています。

市では、子育て世代が集まるまちづくりの実現に向けて、子育て環境の充実や子育て世帯への支援を行っています。こどもたちの未来を創り、まちの未来につなげ、「みんなでつくる しあわせのまち じょうそう」を実現していきます。

政策テーマ

3

こどもたちの居場所を広げていきます

政策1

公園の遊具をリニューアルしました

【問】 都市整備課・生涯学習課

きぬ総合運動公園の遊具を更新。今後も石下総合運動公園など地域の公園へ遊具を設置していきます。



政策2

児童クラブの預かり時間は19時まで

【問】 こども課

放課後や学校がお休みの日に遊びや生活が送れる児童クラブを市内に11か所設置しています。

政策3

不登校児童・生徒を支援しています

【問】 指導課

不登校やいじめ、交友関係の悩みなどの電話・面接相談を受け付けています。学習サポートも実施。

プールをより安全で快適に！

きぬ温水プールが再開

安全にご利用いただけるよう、屋根の修理を行い、運営を再開しました。

政策テーマ

4

こどもたちに充実した教育環境を提供します

政策1

給食で地域のおいしさを感じる「JOSOいただきますプロジェクト」を実施中

【問】 学校給食センター

地元産のお米や野菜、食材を積極的に活用し、安全安心でおいしい給食を提供しています。

政策2

デジタル社会やグローバル社会に対応できる人材の育成を推進します

【問】 学校教育課・指導課

児童生徒一人一台のデジタル端末の更新や、ALTの導入による英語教育の充実を図っています。

政策3

常総市の未来を創るAI人材を育てます

【問】 商工観光課

プログラミング教室など、最新のAIの知識と技術を学べる機会をこどもたちへ提供しています。

充実した教育環境へ取り組んでいます

市内小中学校の体育館に冷暖房を整備

体育館へ冷暖房を順次整備しています。これにより災害時の避難所環境も改善されます。

旧鬼怒中学校が新設の高校に生まれ変わります

令和7年3月に閉校した旧鬼怒中学校を活用し、多様な学習スタイルが選べる私立の高等学校が来年4月に開校予定です。

